

「異業種交流会Kyoohoo」のご紹介

異業種交流会Kyoohoo(キョフー)は、京都の伝統産品を世界へ広めるべく、世界各国の展示会に出展し、市場開拓を進めています。代表を務める丸和商业株式会社の代表取締役 林 利治氏にこれまでの取り組みや今後の展望について伺いました。

異業種が結束し、京都の伝統産品を世界に広げる

伝統産業に関わる京都の企業が集まり 協力して海外の展示会に出展



丸和商业株式会社
代表取締役 林 利治氏

当会は、異業種交流に意欲的な企業が集まり、2000(平成12)年に結成されました。中でも伝統産業に関わる会員が中心となって注力したのが、海外市場の開拓です。海外の見本市や展示会に参加し、京都の伝統産品を世界に広げる活動に取り組んできました。2002(平成14)年、アメリカのロサンゼルスで開催された「Japan Expo」に初出展。2005(平成17)年からは「ニューヨーク国際ギフトフェア」でも「京都ブランド」をPRし、好評を博しました。その後も京都産業21のサポートを得ながら、アメリカだけでなく、イタリアをはじめとした欧州、さらに近年は中国の展示会にも参加し、新たな市場開拓に挑んでいます。

中小規模の企業が単独で海外の展示会に出展するのは容易ではありません。複数社が一丸となって取り組めるのがKyoohooの強みです。資金面などの課題を克服できるだけでなく、展示会で



2006年、NYのギフトショーに出展

のアピール力も高まります。展示会をきっかけにアメリカに代理店を設置し、会員各社の商品を販売するほか、会員各々で取引する場合も共同輸送でコストを削減するなど、協力しながら海外展開を進めています。

Kyoohoo
<http://www.kyoohoo.jp/>



商品を共同開発し、ウクライナ支援に役立てる 若い世代を募り、次代につなげていきたい

現在、会員は風呂敷や京人形、漆器・京焼・京扇子など京都の伝統産業に携わる9社。毎月定例会を開催し、情報交換や交流を行っています。

2022(令和4)年、デザイナーの福定良祐氏、株式会社WGD京都と共に「ウクライナ支援プロジェクト」に参画しました。ウクライナのデザインスタジオがデザインした商品を開発・販売し、売上の一部をウクライナへの支援に役立てようというものです。会員のうち6社が協力し、6つの商品を開発。9月に発表した際には大きな反響を呼びました。今後も各社で販売し、支援を継続していく予定です。

コロナ禍で停滞を余儀なくされていた海外展開にも再開の兆しが見えてきました。2023(令和5)年には、東京や京都で開催される「インターナショナル・ギフト・ショー」に出展を予定しています。ウクライナ支援のため商品開発今後再び会員全社で海外の展示会に出展することが目標です。若い世代にも参画を募り、Kyoohooを次代につなげていきたいと考えています。



ウクライナ支援のため商品開発

Data

- 発行 2000(平成12)年9月
- 会 員 丸和商业株式会社、株式会社木村桜土堂、株式会社井助商店、株式会社芸艸堂、株式会社奥村企画、有限会社谷口清雅堂、株式会社舞扇堂、株式会社鈴木松風堂、株式会社小堀